

（旧） 施策体系		
3つの基本方針	中分類	小分類
基本方針1 日野の記憶と文化を伝えるまちをつくる	1－1. 水音と土の香りがするまちをつくる	(1)骨格的な緑地構造の保全と継承
		(2)緑と水のネットワークの形成
		(3)市民団体やボランティアの育成とネットワーク化
	1－2. 日野人・日野文化を育むまちをつくる	(1)日野の景観の作法をつくる
		(2)日野の風土と歴史の積み重ねを大切にした景観をつくりあげる
		(3)先人の足跡を今に伝える歴史の文脈を地域の景観に取り込む
	1－3. 市民一人ひとりの心と体の健康を育むまちをつくる	(1)自らの健康を自らでつくるまちをつくりあげる
		(2)市民が生涯を通じて自らの心を磨く場と機会をつくる

- （３）市民参画に関する内容を（１）と（２）に入れ込む
- 景観の施策を１本化する

新たに項目を建てた部分 ※下線は表現等を修正した箇所

（新） 施策体系			
3つの基本方針	中分類	分野	小分類
基本方針1 記憶と文化を伝えるまちをつくる	1－1. 水音と土の香りがするまちをつくる	水と緑の保全	(1)骨格的な緑地構造の保全と継承
		水と緑の育成	(2)緑と水のネットワークの形成
	1－2. 日野人・日野文化を育むまちをつくる	景観	(1)日野の風土と歴史を活かした景観の形成
		歴史・文化	(2)歴史を活かしたまちづくりの推進
	1－3. 水と緑の自然の中で心と体の健康を育むまちをつくる	健康	(1)自らの健康を自らでつくる環境の整備
		生涯学習	(2)生涯を通じて学び、スポーツができる機会の充実

- ←法改正に伴う公園緑地等の新たな施策を追加する
- ←「歩きたくなるまちづくり」に関する施策を追加する

基本方針2 暮らしの舞台を支えるまちをつくる	2－1. 心地よく、住み続けられる住まいづくりを進める	(1)成熟した住まいに磨きをかける
		(2)孫が住みたいと思う環境をつくりあげる
		(3)安心して住み続けられる住まいをつくる
		(4)日野の自然環境の保全・継承を基本とした都市基盤整備を進める
	2－2. たくさんの人・モノ・情報が交差するまちをつくりあげる	
		(5)終の住まいとしての仕組みをつくりあげる
	2－3. 一人ひとりが個性を輝かせ、それを認めあい、地域で 支え合う環境をつくりあげよう	(1)人・もの・情報がスムーズに行き交うような道路網をつくらう
		(2)公共交通機関を使って市内のどこにでも行ける環境をつくらう

- 2-1を「安心」「住環境」「多様な暮らし方」の3つに分割して整理する
- 「安心」の項目に「防災」を新規に立てる
- 「住環境」は「基盤整備」「既成市街地」「維持管理」に分割して整理

基本方針2 暮らしの舞台を支えるまちをつくる	2－1. 安心して住み続けられるまちづくりを進める	防災	(1)災害に強いまちづくりの推進
		防犯	(2)犯罪や事故が起こりにくい環境の整備
		生活環境	(3)環境負荷の少ない、自然に配慮したまちづくりの推進
	2－2. 地域の特性を活かした、持続可能なまちづくりを進める	基盤整備	(1)人口減少社会を見据えた、長期的なまちづくり政策の検討
		既成市街地	(2)成熟した既存住宅地の維持・改善
		維持管理	(3)成熟した都市基盤を守り支える維持管理の推進
	2－3. 多様化する暮らし方を選択し、実現できるまちづくりを進める	新たな暮らし方	(1)希望する働き方や暮らし方ができる環境の整備
		住み続ける仕組み	(2)ライフステージに合わせて選択できる多様な住まいの提供
	2－4. たくさんの人・モノ・情報が交差するまちをつくりあげる	道路	(1)人・もの・情報がスムーズに行き交う道路網の充実
		公共交通	(2)暮らしを支える公共交通網の充実
	2－5. 一人ひとりが個性を輝かせ、それを認めあい、地域で 支え合う環境をつくりあげる	地域コミュニティ	(1)地域コミュニティの継続支援
		福祉	(2)地域コミュニティが中心となる福祉対策の推進

- ←「防災」と「防犯」を分けて特出しする
- ←空き家対策等、人口減少社会を見据えたまちづくりの施策を追加する
- ←「住工共存」「大規模団地更新」など、既存住宅地の維持・改善に関する施策とする
- ←「公共施設の維持管理」を含む。
- ←子育て環境の充実や、新たなライフスタイルの実現に向けた施策を特出しする。
- ←新たな暮らし方につながる住宅の提供や、住み続ける仕組みづくりを施策とする
- ←「地域包括ケア」や「在宅介護・医療」等の福祉施策を含む。

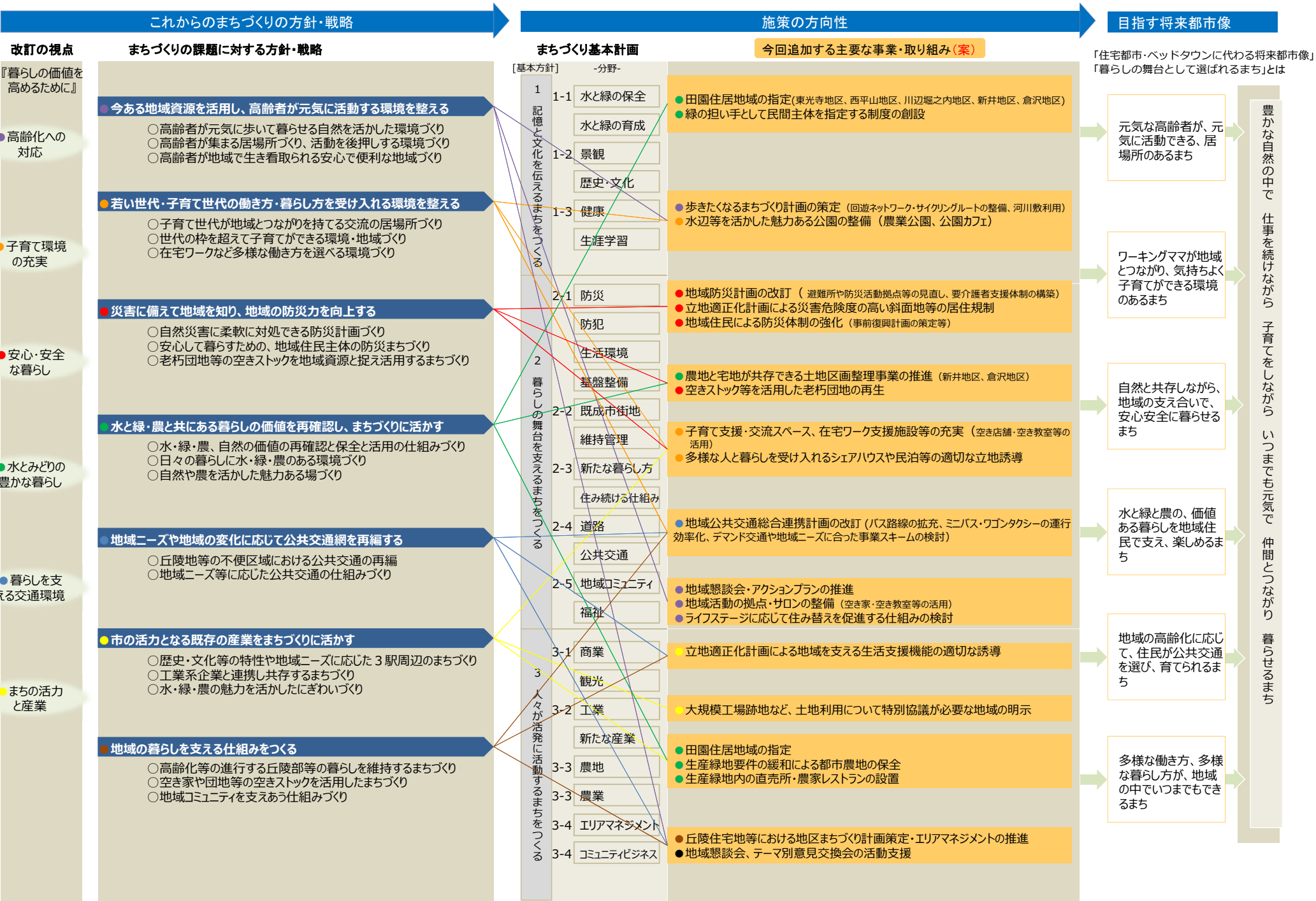
基本方針3 仕事を育むまちをつくる	3－1. ライフスタイルに合わせて、楽しく買い物しよう	(1)ライフスタイルに合わせて自由に買い物しよう
	3－2. 日野のまちづくりと共に歩んできた産業とこれからも共に歩んでいこう	(1)工業が活性化できるまちづくりを進める
		(2)住宅都市の特性を活かした新たな産業の育成を進める
	3－3. とれたての作物を食べよう	(1)とれたての作物を作っている農地とその周辺環境を守る

- 「観光」の施策を新規に立てる
- 「活動」として、「エリアマネジメント」や「コミュニティビジネス」の施策を新規に立てる

基本方針3 人々が活発に活動するまちをつくる	3－1. 買い物やレクリエーションなど毎日の暮らしを楽しめるまちをつくる	商業	(1)ライフスタイルに合わせて自由に買い物ができる環境の整備
		観光	(2)内外から人が集まりにぎわう拠点づくりの推進
	3－2. 日野のまちづくりと共に歩んできた産業とこれからも共に歩む	工業	(1)工業を活性化するまちづくりの推進
		新たな産業	(2)住宅都市の特性を活かした新たな産業の育成
	3－3. 農のある暮らしを次世代へつなげる	農地	(1)とれたての作物を作っている農地とその周辺環境の維持
		農業	(2)生産者と消費者とが協力して次世代へつなげる農業の確立
	3－4. 一人ひとりが地域を支えるまちづくりを進める	エリアマネジメント	(1)地域の魅力や価値の維持・向上
		コミュニティビジネス	(2)地域資源や人材を活かしたコミュニティビジネスの創出

- ←今後の土地利用が不透明な工場跡地等のついでの記述を含む
- ←法改正に伴う農地の保全・活用に関する新たな施策を追加する

■ 計画全体の枠組み



※上記取り組み案には、テーマ別意見交換会での参加者の皆さんからの意見が含まれています。